

FM.クマガヤ株式会社 第29回番組審議会議事録

1 開催年月日 令和8年4月30日(木)12時00分～13時00分

2 開催場所 和とう肥塚店

3 委員出席

委員総数 5名

出席委員数 4名

審議委員 大井教寛
小林義治
小巻政史

武田隆子

放送事業者 栗原謙一

宇野元英

影山琢也

4 議題

(1) 審議番組の放送内容について

(2) 次回の開催日程

(3) その他

5 議事の概要

放送及び、局全般についての意見を求めた。

6 審議内容

(1) 審議番組の放送内容について審議番組

番組名 ひるクマ! Saturday

放送日 2月21日(土)11時00分～11時54分

ゲスト 白血病がんサバイバー工藤淳さん

担当パーソナリティ 中野豊子

(委 員) 内容的に社会性がありすごく過酷な経験をされたんだと思った。

パーソナリティの話が多くサバイバーの人の話が少なくもったいなかった。

担当パーソナリティは他の番組では聞きやすいと思っていたが、話を聞き出す内容だと早口になってしまっている。

(事業者) 内容的にもちゃんとしなければと思い事前に勉強しすぎたのだと思う。

他のパーソナリティでも上手な人もいるが、全く勉強なくやる人もいるので采配が難しい。

(委 員) 放送を聞いて「そういえば 10 年前にそんな話あったな」と思った。

聞いていて違和感を感じたのは専門的な話がなかったからだと思う。

題材としては社会性もあり良かったと思う。

(事業者) もともと献血の CM を流していたところ、リスナーだった工藤さんからサバイバーだとお便りが来て、自分を使ってもらえたらとあったのでゲストに呼んだ。

(委 員) 自分の周りにもがん患者がいる。

パーソナリティが気を使ってか言葉を選んでいるようだった。

スワブ登録に年齢制限があることなど含め、サバイバーから直接話を聞くことができ良い番組だと思った。

(委 員) ゲストの工藤さんの人柄がよく出ていた。

重い内容だと思うが明るく話していた。献血が趣味だと語っていて、そこで発見できる話を聞いて、そういう可能性含めて啓発になったのかな？と思った。

もう少し呼びかけがあっても良かったのではないかな？

当事者の話は聞けたが、専門家の話も聞きたかった。

(事業者) 骨髄バンクにはメールで連絡したが返事がなかったのが工藤さんだけのゲストになった。

(事業者) ナビゲーターの立ち位置がインタビューなのか、MC なのか、明確ではなかったと思う。

スワブ登録の呼びかけが少なかったのもっとやったほうが良かった。

(委 員) もっと詳しくやろうとしたら 1 時間では難しいと思う。

曲の数も多いかなと思った。

(委 員) 選曲が本人がリアルに聞いていたものだと話していてよかった。

(2) 次回の開催日程

令和 8 年 7 月下旬を予定。

- 7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
審議番組の制作会議を実施し、番組構成の協議を行った。(令和8年4月30日)
- 8 審議機関の答申又は意見の概要の公表
公表の方法
① 自社放送
② 自社ホームページ(<https://fmkumagaya.com>)への掲載
③ 事務所への据え置き
公表の内容
審議内容の要約
- 9 その他参考事項
特になし。